

JIS A 5758

JSIA F★★★★

# シリコーン系 1成分形シーリング材 アーグシール **S-100J**

防カビ剤入り

オキシムタイプ

シリコーン系の湿気硬化1成分形シーリング材です。最高級・高性能タイプで、優れた接着性・耐水性・耐候性を発揮します。



シリコーン系シーリング材

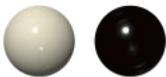
化学反応形無溶剤タイプ

容量	包装形態	梱包単位
333ml	カートリッジ	10本入り箱×2

色 ※ここに示した色見本は現物と多少異なります。



ホワイト クリアー クリアーN ライトグレー グレー アンバー アルミ



アイボリー ブラック

## 用 途

- 浴室タイルの目地シール
- バスタブと壁面とのすきま充てん
- 洗面台や流し台と壁面とのすきま充てん
- ガラス回り目地
- 給排水管のジョイントシール及び水漏れ補修
- 瓦の接着やズレ止め施工
- 瓦のヒビ割れ補修

## 性 質

外 観	ペースト状
主 成 分	シリコーン
指 触 乾 燥 時 間 (タックフリー)	20分以下 (JIS A 1439による)
プライマー使用の 要否	要 (アークプライマー)
標 準 施 工 温 度	5~35℃

標準使用量 (333mlカートリッジ 1本当たり)

深さ \ 幅	5mm	8mm	10mm	12mm
5mm	12.0m	7.5m	6.0m	—
8mm	—	5.0m	4.0m	2.5m
10mm	—	—	3.0m	2.0m
12mm	—	—	—	1.3m

## 使用方法

### 【下地材の確認と清掃】

- 1.下地が乾燥していることを確認します。
- 2.接着不良の原因となる、チリ・ホコリ・油分などを取り除きます。

### 【プライマーの塗布】

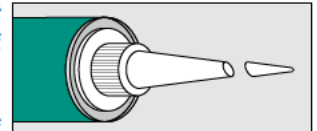
目地部にプライマー（アークプライマー）を塗布します。

### 【バックアップ材の装てん】

目地深さが指定寸法になるようにバックアップ材やボンドブレイカーを装てんします。

### 【S-100Jの充てん】

- 1.必要に応じて目地周辺部にマスキングテープを張り付けます。
- 2.カートリッジ内部の防湿膜を破ります。
- 3.カートリッジのノズル先端を目地幅に合わせてカットします。
- 4.カートリッジガンに装着し、目地の隅々まで充てんします。



チェック：充てんする時は、気泡が入らないように施工面に押し付けるように充てんします。

- 5.充てん後早い時期にヘラ押さえを行い、表面をなめらかに仕上げます。

チェック：不要部分に付着したシーリング材は、直ちにウエスなどで拭き取って下さい。

### 【清 掃】

- 1.周辺を汚さないようマスキングテープを除去します。
- 2.目地周辺に汚れが残らないよう清掃を行います。

### 【養 生】

施工後シーリング材を硬化させるために、夏期は1日以上、冬期は3日以上外力が加わったり、ホコリなどが付着しないように養生をします。

チェック：シーリング材に雨が当たると塗布した周辺から汚れが発生する場合がありますので注意して下さい。また、汚れた場合は中性洗剤で除去できます。

# アークボールド S-100J 〈防カビタイプ〉

## 取り扱い上の注意事項

S-100Jを取り扱う時は、以下の項目を守って下さい。

- 塗料で上塗りはできませんので注意して下さい。
- 外壁目地などに使用すると目地周辺が汚れることがありますので注意して下さい。
- 硬化時に密閉状態になるような条件では銅腐食が発生する場合がありますので注意して下さい。
- 一部の合成ゴムと接触すると変色することがありますので注意して下さい。
- 本製品は硬化中にメチルエチルケトオキシム (MEKO) を発生します。MEKOは健康を害する恐れがありますので、換気を良くしてご使用下さい。
- 適用用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なるシーリング材と混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。
- 取り扱い場所及び施工場所は換気を行って下さい。又、施工後もシーリング材が硬化するまで、自然換気（日常生活程度、朝夕1～2時間）を行って下さい。
- 可燃性のある成分を含んでいます。使用時・取り扱い場所では火気に注意して下さい。
- 使用時は必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 開封したS-100Jは、できるだけ早く使い切して下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時には、直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。長時間にわたり皮フに付着したままにしないで下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- S-100Jをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

## ■警告及び注意



可燃性あり 有害性あり 火気厳禁 吸入注意

- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621	技術開発センター FAX: 0584-89-8111	センター FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イイズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, L.T.D.

1706Mac06